

建築基準法第 56 条第 7 項（天空率）の 審査に必要な添付図書

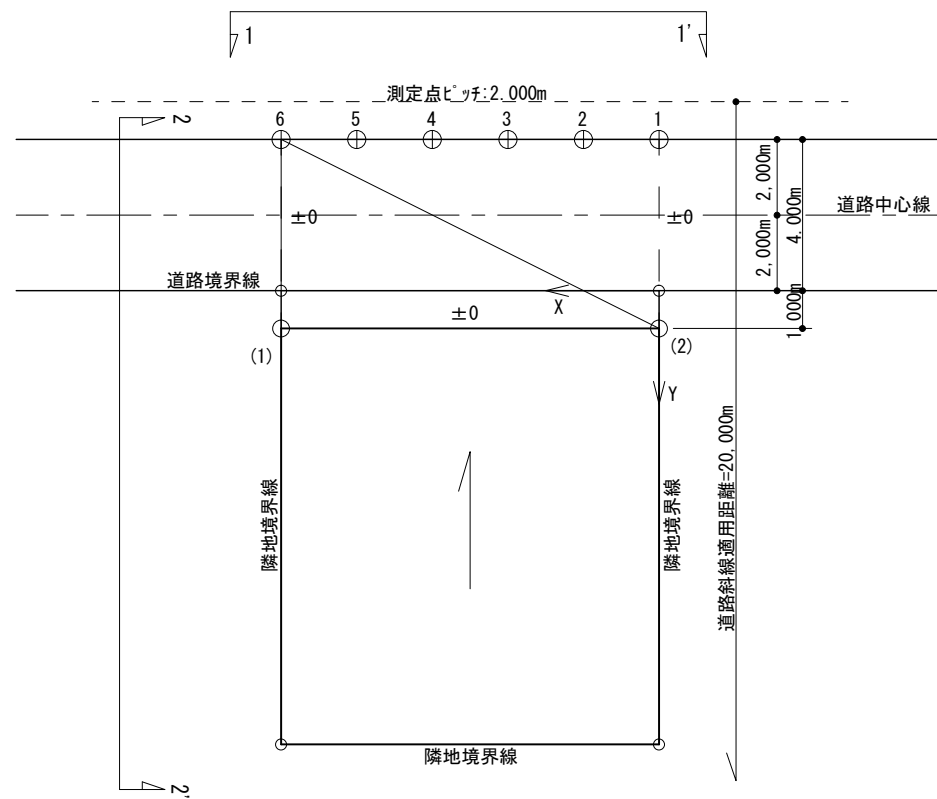
<ul style="list-style-type: none"> ○ 領域ごとに 1～4 の添付図面が必要 <ul style="list-style-type: none"> ① 2以上の道路がある場合は、道路境界線ごとに必要 ② 隣地境界が 2以上ある場合は、隣地境界線ごとに必要 (2以上とは、1の道路や隣地境界線が一定以上屈曲している場合に領域を分ける場合も含む) ○ 北側斜線のみ、真北方向に面する境界線のすべてを 1 領域とする (なお、特定行政庁が定める高度斜線は天空率による緩和を受ける事はできない) ○ 同じ斜線制限で一箇所でも天空率を採用した場合は、すべて天空率で検討する <ul style="list-style-type: none"> ① 2以上の道路がある場合で、1の道路で天空率を採用した場合、他の道路斜線が従来の斜線制限においてクリアしていても、天空率で検討する必要がある ② 隣地境界線が 2以上ある場合で、1の隣地で天空率を採用した場合、他の隣地斜線が従来の斜線制限においてクリアしていても、天空率で検討する必要がある ○ 従来の斜線制限において後退距離から緩和される又は高さに含まれない「隣地境界上の塀、門扉、ポーチ、物置、搭屋、棟飾り、建築設備等」も計画建築物の天空率には算入する（適合建築物には算入しなくてよいが、当該「ポーチ、物置、搭屋等」が緩和条件の範囲であるか否かを検討し明示する：令 2 条第 1 項第 6 号ロ、令 130 条の 12 等） 																																																	
1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">配置図</td> <td style="padding: 2px;">縮尺</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">敷地境界線</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">敷地内における計画建築物、適合建築物の位置（それぞれに作図）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">擁壁の位置</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">土地の高低</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">敷地の接する道路の位置、幅員及び種類</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">各部分の高さ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の路面の中心の高さからの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">地盤面からの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">後退距離（適合建築物の後退距離は、計画建築物の後退距離の範囲内で自由に設定できる）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">隣地境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">高さ制限勾配が異なる地域等の境界線（用途境界線等）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">斜線制限が異なる区域の境界線</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路が 2 以上ある場合等の区域の境界線（2 A かつ 3 5 m 等）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">敷地内に 3 m 以上の高低差がある場合は、3 m 以内ごとの高低差区分区域の境界線</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">測定点の位置及び間隔</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の反対側の境界線上、道路幅員の 1/2 以下の等間隔</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;"> 隣地斜線制限が 1.25 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 6 m の位置の 8 m 以内の等間隔 隣地斜線制限が 2.5 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 2. 4 m の位置の 6. 2 m 以内の等間隔 </td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">北側斜線</td> <td style="padding: 2px;"> 北側斜線制限の立ち上がりが 5 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 4 m の位置の 1 m 以内の等間隔 北側斜線制限の立ち上がりが 1 0 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 8 m の位置の 2 m 以内の等間隔 </td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	配置図	縮尺		敷地境界線		敷地内における計画建築物、適合建築物の位置（それぞれに作図）		擁壁の位置		土地の高低		敷地の接する道路の位置、幅員及び種類		各部分の高さ		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の路面の中心の高さからの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">地盤面からの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ</td> </tr> </table>	道路斜線	前面道路の路面の中心の高さからの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ	隣地斜線	地盤面からの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ		後退距離（適合建築物の後退距離は、計画建築物の後退距離の範囲内で自由に設定できる）		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">隣地境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離</td> </tr> </table>	道路斜線	前面道路の境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離	隣地斜線	隣地境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離		高さ制限勾配が異なる地域等の境界線（用途境界線等）		斜線制限が異なる区域の境界線		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路が 2 以上ある場合等の区域の境界線（2 A かつ 3 5 m 等）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">敷地内に 3 m 以上の高低差がある場合は、3 m 以内ごとの高低差区分区域の境界線</td> </tr> </table>	道路斜線	前面道路が 2 以上ある場合等の区域の境界線（2 A かつ 3 5 m 等）	隣地斜線	敷地内に 3 m 以上の高低差がある場合は、3 m 以内ごとの高低差区分区域の境界線		測定点の位置及び間隔		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の反対側の境界線上、道路幅員の 1/2 以下の等間隔</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;"> 隣地斜線制限が 1.25 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 6 m の位置の 8 m 以内の等間隔 隣地斜線制限が 2.5 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 2. 4 m の位置の 6. 2 m 以内の等間隔 </td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">北側斜線</td> <td style="padding: 2px;"> 北側斜線制限の立ち上がりが 5 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 4 m の位置の 1 m 以内の等間隔 北側斜線制限の立ち上がりが 1 0 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 8 m の位置の 2 m 以内の等間隔 </td> </tr> </table>	道路斜線	前面道路の反対側の境界線上、道路幅員の 1/2 以下の等間隔	隣地斜線	隣地斜線制限が 1.25 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 6 m の位置の 8 m 以内の等間隔 隣地斜線制限が 2.5 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 2. 4 m の位置の 6. 2 m 以内の等間隔	北側斜線	北側斜線制限の立ち上がりが 5 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 4 m の位置の 1 m 以内の等間隔 北側斜線制限の立ち上がりが 1 0 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 8 m の位置の 2 m 以内の等間隔
配置図	縮尺																																																
	敷地境界線																																																
	敷地内における計画建築物、適合建築物の位置（それぞれに作図）																																																
	擁壁の位置																																																
	土地の高低																																																
	敷地の接する道路の位置、幅員及び種類																																																
	各部分の高さ																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の路面の中心の高さからの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">地盤面からの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ</td> </tr> </table>	道路斜線	前面道路の路面の中心の高さからの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ	隣地斜線	地盤面からの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ																																												
道路斜線	前面道路の路面の中心の高さからの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ																																																
隣地斜線	地盤面からの計画建築物、適合建築物の各部分の高さ																																																
	後退距離（適合建築物の後退距離は、計画建築物の後退距離の範囲内で自由に設定できる）																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">隣地境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離</td> </tr> </table>	道路斜線	前面道路の境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離	隣地斜線	隣地境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離																																												
道路斜線	前面道路の境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離																																																
隣地斜線	隣地境界線からの計画建築物、適合建築物の後退距離																																																
	高さ制限勾配が異なる地域等の境界線（用途境界線等）																																																
	斜線制限が異なる区域の境界線																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路が 2 以上ある場合等の区域の境界線（2 A かつ 3 5 m 等）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;">敷地内に 3 m 以上の高低差がある場合は、3 m 以内ごとの高低差区分区域の境界線</td> </tr> </table>	道路斜線	前面道路が 2 以上ある場合等の区域の境界線（2 A かつ 3 5 m 等）	隣地斜線	敷地内に 3 m 以上の高低差がある場合は、3 m 以内ごとの高低差区分区域の境界線																																												
道路斜線	前面道路が 2 以上ある場合等の区域の境界線（2 A かつ 3 5 m 等）																																																
隣地斜線	敷地内に 3 m 以上の高低差がある場合は、3 m 以内ごとの高低差区分区域の境界線																																																
	測定点の位置及び間隔																																																
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">道路斜線</td> <td style="padding: 2px;">前面道路の反対側の境界線上、道路幅員の 1/2 以下の等間隔</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">隣地斜線</td> <td style="padding: 2px;"> 隣地斜線制限が 1.25 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 6 m の位置の 8 m 以内の等間隔 隣地斜線制限が 2.5 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 2. 4 m の位置の 6. 2 m 以内の等間隔 </td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">北側斜線</td> <td style="padding: 2px;"> 北側斜線制限の立ち上がりが 5 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 4 m の位置の 1 m 以内の等間隔 北側斜線制限の立ち上がりが 1 0 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 8 m の位置の 2 m 以内の等間隔 </td> </tr> </table>	道路斜線	前面道路の反対側の境界線上、道路幅員の 1/2 以下の等間隔	隣地斜線	隣地斜線制限が 1.25 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 6 m の位置の 8 m 以内の等間隔 隣地斜線制限が 2.5 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 2. 4 m の位置の 6. 2 m 以内の等間隔	北側斜線	北側斜線制限の立ち上がりが 5 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 4 m の位置の 1 m 以内の等間隔 北側斜線制限の立ち上がりが 1 0 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 8 m の位置の 2 m 以内の等間隔																																										
道路斜線	前面道路の反対側の境界線上、道路幅員の 1/2 以下の等間隔																																																
隣地斜線	隣地斜線制限が 1.25 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 6 m の位置の 8 m 以内の等間隔 隣地斜線制限が 2.5 勾配の区域 → 隣地境界線から 1 2. 4 m の位置の 6. 2 m 以内の等間隔																																																
北側斜線	北側斜線制限の立ち上がりが 5 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 4 m の位置の 1 m 以内の等間隔 北側斜線制限の立ち上がりが 1 0 m の区域 → 真北方向に面する境界線から 8 m の位置の 2 m 以内の等間隔																																																

2	アイソメ図	法的には提出図面ではありませんが、ソフトで出力される場合、立面図等では表現しにくい場合等は、参考として添付してください。	
3	適合建築物の 2以上の立面図	縮尺	
		各部分の高さ	
		道路斜線	前面道路の路面の中心からの高さ
		隣地斜線 北側斜線	地盤面からの高さ
4	正射影天空図	計画建築物、適合建築物の各測定点ごとの天空図	
		各測定点ごとの天空率（計画建築物と適合建築物の差分を明示）	
5	正射影図における 近接点の 三斜求積図	計画建築物、適合建築物の位置確認表	
		計画建築物、適合建築物の天空率算定表	
		半径10センチの計画建築物、適合建築物の天空図 （計画建築物は内接、適合建築物は外接で三斜求積）	

近接点における「正射影図の天空率」と「三斜求積による天空率」の比較検討を行う

（表中の数値は例）

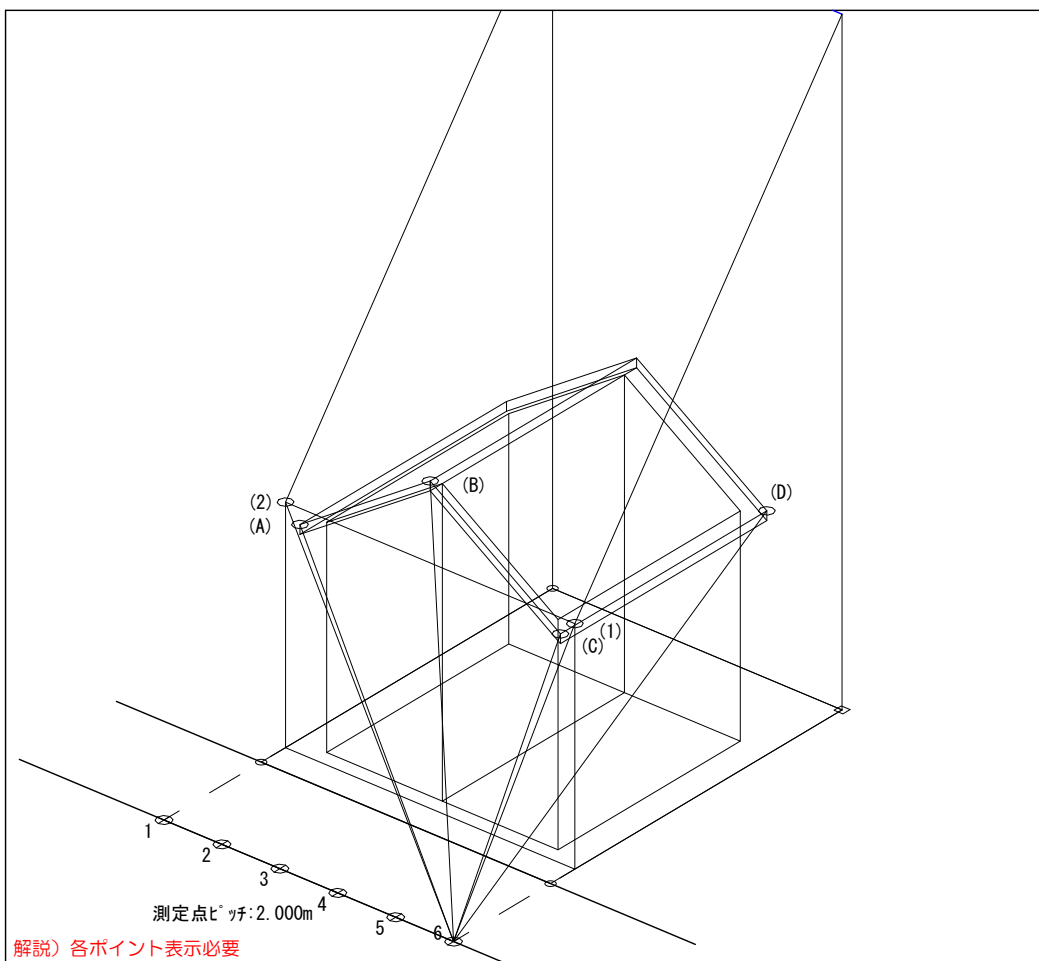
近接点の天空率	適合建築物		計画建築物	差分
正射影の天空率	(89.77) %	<	(90.073) %	(0.303) %
	∧		∨	∨
三斜求積による天空率	(89.803) %	<	(90.034) %	(0.231) % ≥ 0.02% (原則)
	外接で求積		内接で求積	



解説) 適合建築物の配置(平面)図

適合建築物配置図

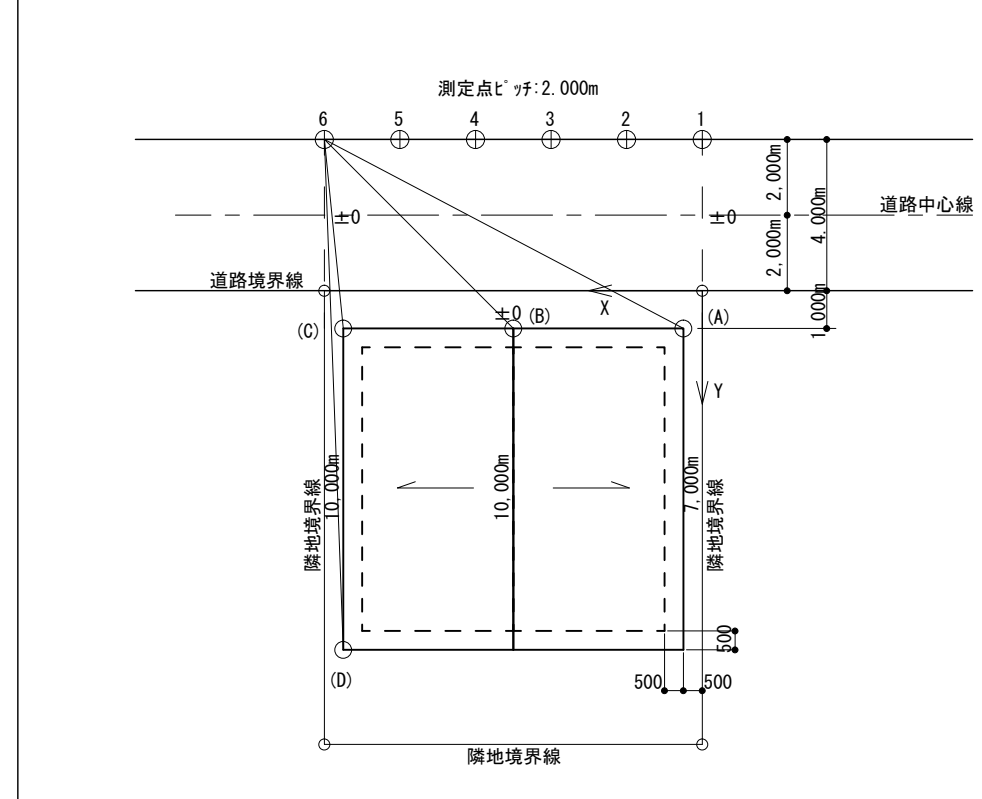
S=1/200



解説) 各ポイント表示必要

アイソメ図(立体図)

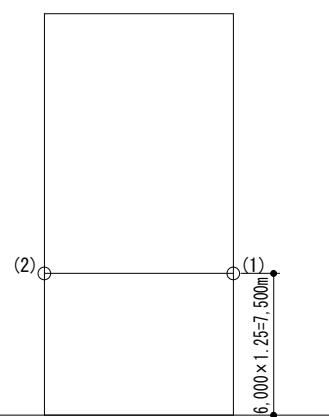
S=1/200



解説) 計画建築物の配置(平面)図

計画建築物配置図

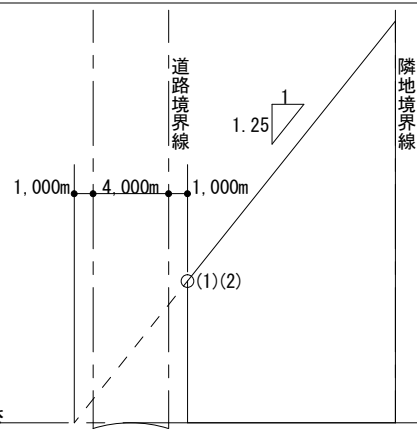
S=1/200



解説) 適合建築物の立面図

1-1' 天空率立断面図

S=1/400



解説) 適合建築物の立面図

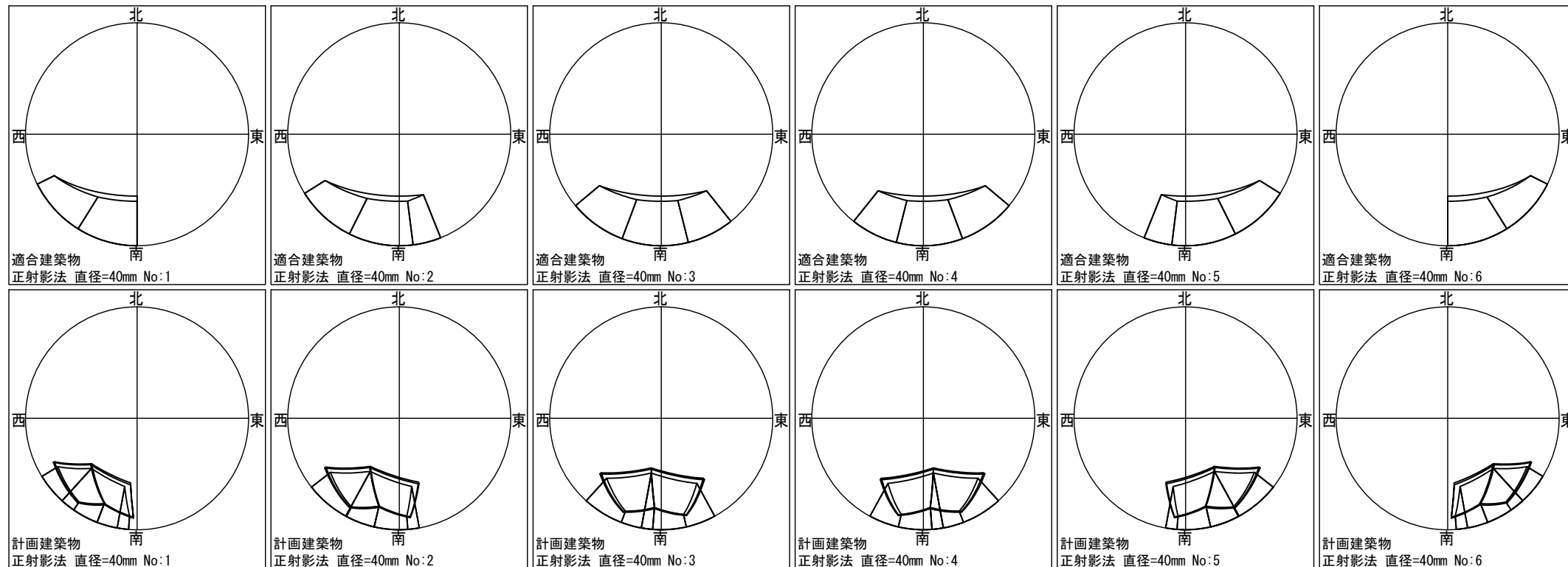
2-2' 天空率立断面図

S=1/400

天空率領域計算条件表 領域=1

境界線	3	道路幅員	4.000m/4.000m	適合	[境界線-境界線]
斜線制限	道路斜線	適用距離	20.000m	測定点	[適合-適合]
用途地域	1種中高層/50/150	地盤高	0.000m	ピッチ	2.000m
後退距離	1.000m	基本処理	基本	ゲルブ	
最大道路	4.000m	掃箒処理	しない		

解説) 計算条件等



解説) 区域内測定点の天空率一覧(計画と適合を重ねて表示しても可)

天空率測定点リスト[道路斜線] 領域=1

No	1	2	3	4	5	6
境界線	3	3	3	3	3	3
タイプ	基本					
X	0.000m	2.000m	4.000m	6.000m	8.000m	10.000m
Y	-4.000m	-4.000m	-4.000m	-4.000m	-4.000m	-4.000m
Z	0.000m	0.000m	0.000m	0.000m	0.000m	0.000m
適合	89.770%	86.170%	84.190%	84.190%	86.170%	89.770%
正射影の計画	90.076%	87.548%	85.400%	85.400%	87.548%	90.073%
天空率	0.306%	1.378%	1.210%	1.210%	1.378%	0.303%
判定	○	○	○	○	○	○

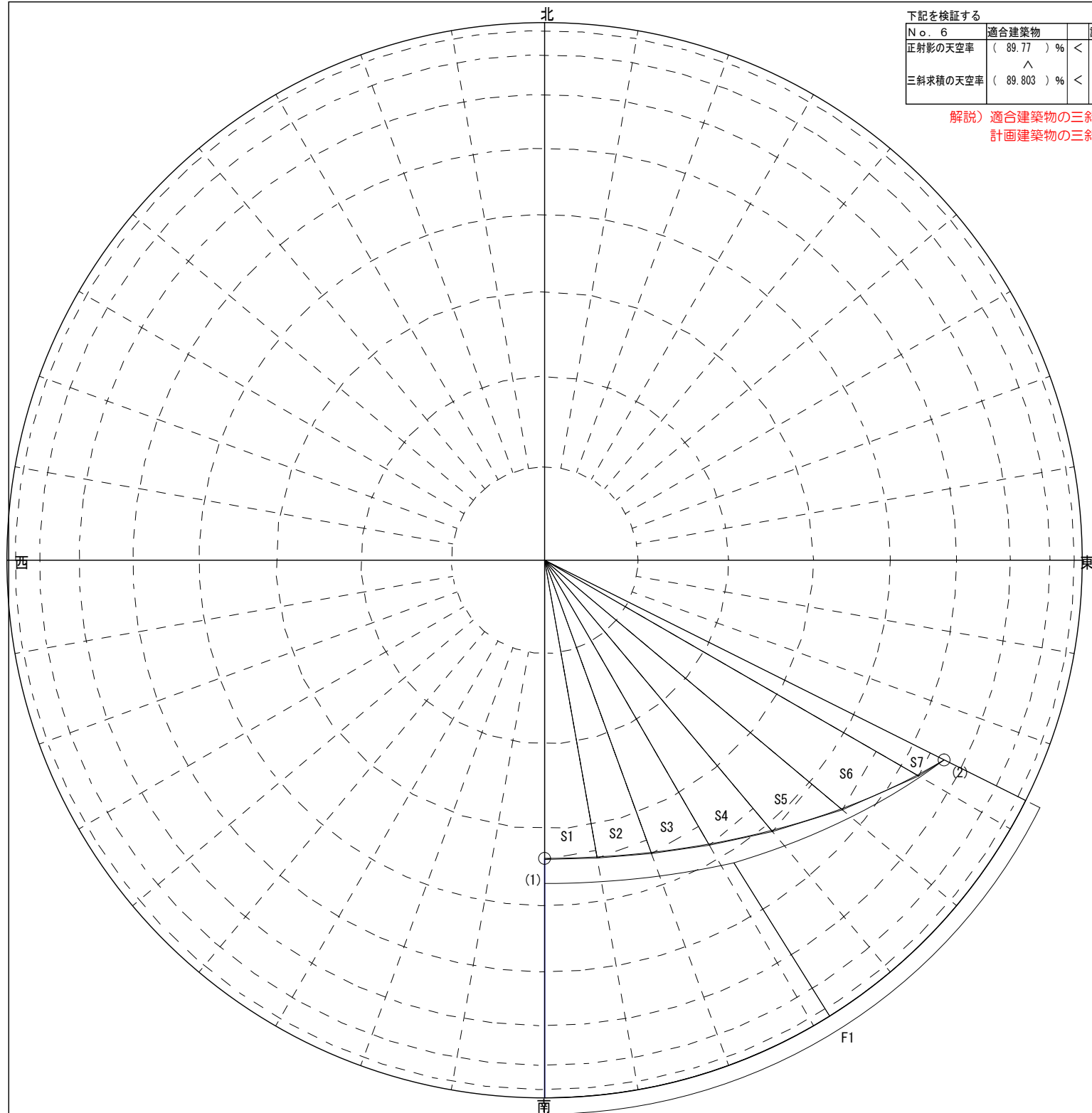
解説) 区域内測定点の天空率結果(図中への書込でも可)

解説) 差分が最も近接している領域6について半径10cmの三斜求積による天空率を検証する

下記を検証する

No.	適合建築物	計画建築物	差分
正射影の天空率	(89.77) %	(90.073) %	(0.303) %
	^	v	v
三斜求積の天空率	(89.803) %	(90.034) %	(0.231) % ≥ 0.02
			OK or NG

解説) 適合建築物の三斜求積は外接で求積
計画建築物の三斜求積は内接で求積



適合建築物
正射影法 直径=200mm No:6

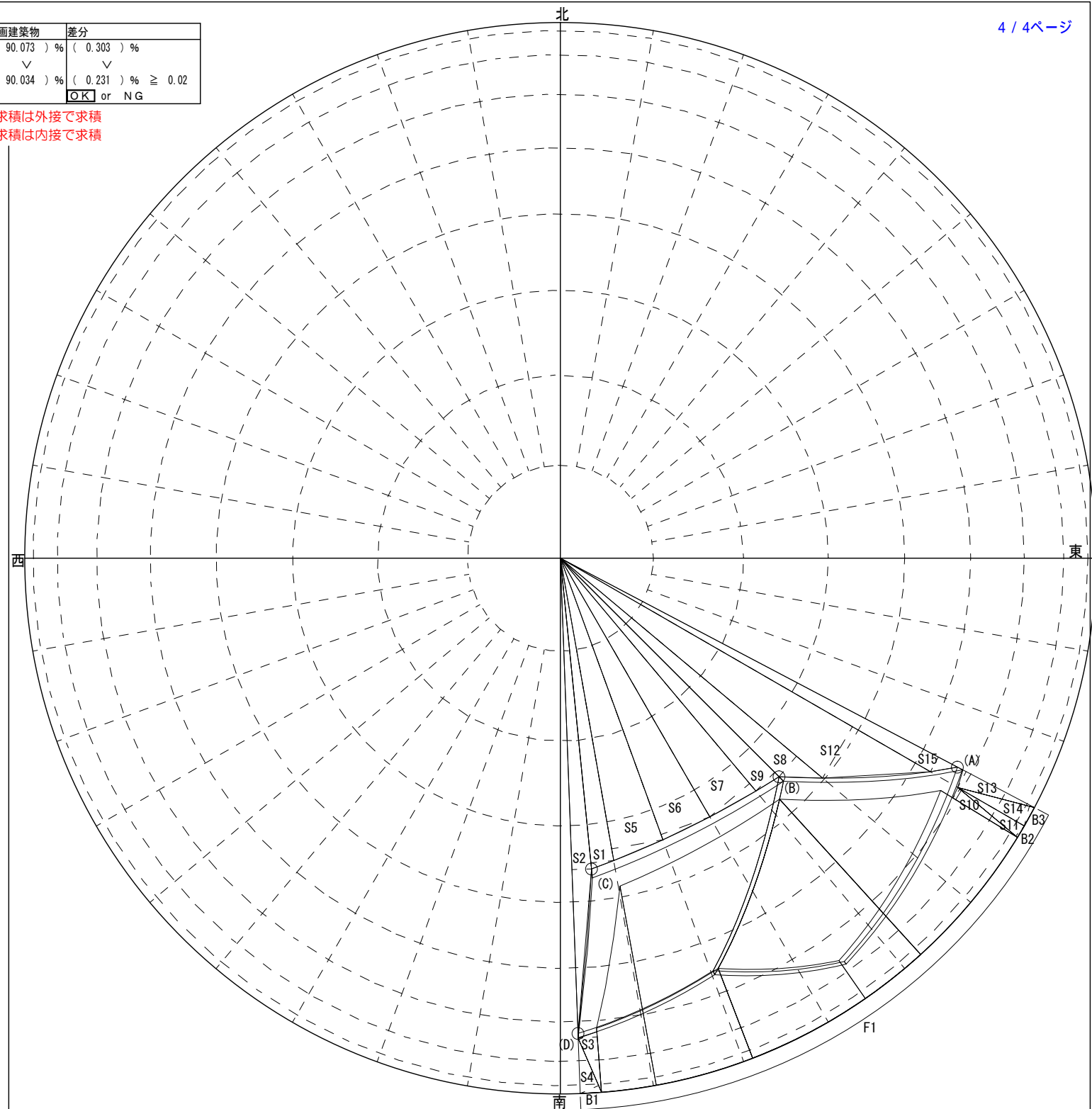
天空率三斜求積表[道路斜線]、半径=100mm、円の面積=31415.927mm²
No=6 [適合建築物]

No	底辺	高さ	面積	底辺[mm]	高さ[mm]	面積[mm ²]
S1	0.5627236	0.0966906	0.0544101	56.272	9.669	544.101
S2	0.5808349	0.0977159	0.0567568	58.083	9.772	567.568
S3	0.6123244	0.1008609	0.0617596	61.232	10.086	617.596
S4	0.6589897	0.1063290	0.0700697	65.899	10.633	700.697
S5	0.7226316	0.1144324	0.0826924	72.263	11.443	826.924
S6	0.8030559	0.1254837	0.1007704	80.306	12.548	1007.704
S7	0.8307647	0.0481153	0.0399725	83.076	4.812	399.725
合計			0.4664316			4664.316
合計÷2			0.2332158			2332.158
三角形:合計÷π (S)			7.42349%			
F1	63.435°		0.5535744			5535.744
扇形:合計			0.5535744			5535.744
扇形:合計÷π (F)			17.62082%			
合計 (=F-S)			10.19733%			
三斜求積の天空率			89.80267%			

正射影図位置確認表
No=6 [適合建築物] r=100mm

指定点	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	r cos(h)
(1)	7.500m	5.000m	56.31°	180.00°	55.47mm
(2)	7.500m	11.180m	33.85°	116.57°	83.05mm

解説) 近似点における適合建築物及び計画建築物の天空図における面積算定(三斜求積)図及び表



計画建築物
正射影法 直径=200mm No:6

天空率三斜求積表[道路斜線]、半径=100mm、円の面積=31415.927mm²
No=6 [計画建築物]

No	底辺	高さ	面積	底辺[mm]	高さ[mm]	面積[mm ²]	No	底辺	高さ	面積	底辺[mm]	高さ[mm]	面積[mm ²]
S1	0.5831529	0.0428863	0.0250093	58.315	4.289	250.093	S15	0.8376600	0.0311989	0.0261340	83.766	3.120	261.340
S2	0.8878834	0.0365098	0.0324164	88.788	3.651	324.164	合計			0.4231132			4231.132
S3	0.1131794	0.0356481	0.0040346	11.318	3.565	40.346	合計÷2			0.2115566			2115.566
S4	0.1096609	0.0373261	0.0040932	10.966	3.733	40.932	三角形:合計÷π (S)			6.73406%			
S5	0.5733893	0.0971760	0.0557197	57.339	9.718	557.197	B1	2.278°		0.0000052			0.052
S6	0.5596142	0.0968569	0.0542025	55.961	9.686	542.025	B2	1.430°		0.0000013			0.013
S7	0.5677548	0.0968569	0.0549910	56.775	9.686	549.910	B3	2.241°		0.0000050			0.050
S8	0.6391138	0.0503194	0.0321598	63.911	5.032	321.598	弓形:合計			0.0000115			0.115
S9	0.5773503	0.0494831	0.0285691	57.735	4.948	285.691	弓形:合計÷π (B)			0.00037%			
S10	0.1451794	0.0208272	0.0030237	14.518	2.083	30.237	F1	60.120°		0.5246491			5246.491
S11	0.1451794	0.0246304	0.0035758	14.518	2.463	35.758	扇形:合計			0.5246491			5246.491
S12	0.7977033	0.1109810	0.0885299	79.770	11.098	885.299	扇形:合計÷π (F)			16.70010%			
S13	0.1506746	0.0335051	0.0050484	15.067	3.351	50.484	合計 (=F-S-B)			9.96568%			
S14	0.1478333	0.0379197	0.0056058	14.783	3.792	56.058	三斜求積の天空率			90.03432%			

正射影図位置確認表
No=6 [計画建築物] r=100mm

指定点	建物高さ	水平距離	仰角	方位角	r cos(h)
(A)	7.000m	10.735m	33.11°	117.76°	83.77mm
(B)	10.000m	7.071m	54.74°	135.00°	57.74mm
(C)	7.000m	5.025m	54.33°	174.29°	58.32mm
(D)	7.000m	13.509m	27.39°	177.88°	88.79mm

資料提供協力: 生活産業研究所(株)
使用システム: ADS-win Ver7
URL: www.tokyo.epcot.co.jp